

事務事業名		県道整備促進事業			目標設定日	令和2年3月1日
					部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり		課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実		係	監理係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備		内線電話	263
予算体系	会計	一般会計			実施計画	
	款	8款	土木費		未計上	
	項	2項	道路橋梁費		実施期間	
	目	1目	道路橋梁総務費		合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市民	県道を快適に利用する。	
現状・課題	県道側溝等工事が必要な箇所がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	道路法第52条	
事務事業概要	県が実施する道路改良工事費の一部を負担する。		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	県道牟礼永江線道路改築工事		1箇所

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	1,500,000	3,000,000
補正・流用等		円	1,710,000		—	
合計		円	3,210,000	3,000,000	1,500,000	
決算（見込）額 A			円	3,000,000	1,500,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	3,000,000	1,500,000	1,500,000
正規職員数			人	0.20	0.21	0.15
人件費 B			円	1,286,800	1,352,820	966,300
総事業費 A+B			円	4,286,800	2,852,820	2,466,300
市民1人当たりコスト			円	100	67	58

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
国県道を安全に利用する		維持	目標	1	箇所	1	箇所	1	箇所
			成果	1	箇所	1	箇所	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	市民が安全に国県道を使用できるようにするため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	継続的に事業を行う必要がある。						

